

2018年7月19日

SOMPOホールディングス株式会社

「SOMPO認知症サポートプログラム」の展開について

SOMPOホールディングス株式会社(グループCEO取締役社長:櫻田 謙悟、以下「当社」)は、「お客さまの安心・安全・健康に資するサービスをご提供し、社会に貢献する」という経営理念の実現に向け、認知症に関する社会的課題に注目し、「認知症にならない・なってもその人らしく生きられる社会」を目指す「SOMPO認知症サポートプログラム」を新たに展開します。

その第一弾として、2018年10月から、当社のグループ会社を通じ、認知機能低下の予防を目的とした認知症サポート「SOMPO笑顔倶楽部」と、MCI(軽度認知障害)^{※1}の段階で保険金をお支払いする「リンククロス 笑顔をまもる認知症保険」の提供を開始します。

(※1)MCI(Mild Cognitive Impairment):本人および第三者(家族)から認知機能低下に関する訴えがあり、認知機能は正常ではないが認知症の診断基準を満たさない状態。基本的な日常生活は保たれているが、複雑な日常生活機能の障害は軽度にとどまる。(出典:医学書院「認知症疾患診療ガイドライン 2016」)

1. 背景

MCIと認知症高齢者の国内における総数は、2012年に約862万人と推計されています。2025年には約1,300万人に達するとの予測もあり、要介護者の増加による介護職員の不足等のさまざまな認知症に関する社会的課題が増加していくことが想定されています。

国内最大規模の保険事業および介護事業を展開する当社グループは、お客さまの幸せな人生をサポートする「安心・安全・健康のテーマパーク」を構築し、認知症に関する社会的課題の解決に貢献するため、2017年9月に包括連携協定を締結した「国立研究開発法人国立長寿医療研究センター」からのアドバイス等を活かし「SOMPO認知症サポートプログラム」を開始することとしました。

当社グループは「公益社団法人認知症の人と家族の会」をはじめとした認知症の方とご家族、介護スタッフからの声等もふまえて、「SOMPO認知症サポートプログラム」を展開していきます。

2. 「SOMPO認知症サポートプログラム」(以下「本プログラム」)について

(1)本プログラムの目的

当社グループは、認知症を正しく理解することによる認知症への誤解・偏見をなくし、以下のような「認知症にならない・なってもその人らしく生きられる社会」の実現を目指すため、本プログラムをグループ横断で展開します。

- ・認知症の発症および進行を遅らせるために重要なMCIの早期発見と認知機能低下を予防する取組みが浸透している社会
- ・認知症に対する正しい知識やケア技能の向上により、介護者(ご家族を含む)の介護負担が軽減され、認知症になっても自分らしく安心して暮らせる社会

(2)本プログラムでの取組み

本プログラムにおいて、以下の取組みを順次展開し、その第一弾として下記3、4をご提供いたします。

- ①認知症関連のサービス・商品の開発およびご提供
- ②認知症に関するエコシステム^{※2}の構築
- ③認知症に関する各種研究
- ④認知症に関する啓発・支援活動

(※2)エコシステム:外部の企業、団体等のパートナーとも連携し、お互いに影響しながら機能を高め、共存していく仕組み

3. 認知症サポート「SOMPO笑顔倶楽部」(以下「本サービス」)について

(1)概要

本サービスは、認知機能低下・MCIの早期発見、認知機能低下を予防するための取組み、認知症になった場合の適切なケア等を支援するための情報提供、サービス紹介等を行います。

(2)主なサービス内容

- ① 認知症に関する基礎知識・情報のご提供
MCIや認知症の早期発見に向けた行動につながる認知症の仕組み等の基礎知識、認知症の最新情報、専門家のコラム、当事者団体の情報等をご提供します。
- ② 認知機能チェックツールのご提供
認知機能チェックツールをご提供し、認知機能低下・MCIの早期発見に寄与します。^{※3}
結果データを本サービス上で蓄積するため、経年での変化を追うことが可能です。
(※3)認知症の診断ツールではありません。
- ③ 認知機能低下の予防サービスおよび認知症介護関連サービスのご紹介
MCIからの回復や認知症の発症、進行遅延の可能性を高めるための認知機能低下の予防サービスや介護関連サービスをご紹介します。

(3)サービスパートナー

当社グループは、認知機能低下の予防サービス(運動、学習や音楽等の領域)や認知症介護関連サービス(介護サービス等の領域)を提供するサービスパートナー企業等と提携することにより、認知機能低下の予防につながるエコシステムを構築し、幅広いサービスをご紹介・ご提供する予定です。

なお、サービスパートナー企業等は、サービス開始時点で20社程度を予定しています。

(4)本サービスの提供方法

本サービスは、介護離職を防止する保険「親子のちから」(引受保険会社:損害保険ジャパン日本興亜株式会社)およびMCI・認知症と診断された際に一時金が支払われる「リンククロス 笑顔をまもる認知症保険」(引受保険会社:損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社)の付帯サービスとしてご提供を開始します。

(5)本サービス運営会社

当社グループでアシスタンス事業を展開する株式会社プライムアシスタンスが本サービスを運営します。

【ロゴ】



【認知症サポート「SOMPO笑顔倶楽部」に込めた想い】

認知機能低下の予防に向けた情報提供や各種サービスを紹介することを通じて、人生100年時代の「健康寿命延伸」に貢献するとともに、認知症になっても、尊厳あるその人らしい毎日の暮らしをサポートし、高齢者やそのご家族にずっと「笑顔」でいていただきたいという想いを込めました。

4. 「リンククロス 笑顔をまもる認知症保険」について

(1)概要

「リンククロス 笑顔をまもる認知症保険」(払込期間中無解約返戻金限定告知骨折治療保険、以下「本商品」)は、業界初となるMCIを保障する健康応援型商品です。MCI・認知症の早期発見や認知機能低下を予防するための情報提供・サービス紹介等を行う認知症サポート「SOMPO笑顔倶楽部」、MCIや認知症を一時金で保障する本商品による保険機能、万が一介護が必要となった場合でもお客さまを支援する当社グループの介護サービス等を提供することにより、認知症の発症および進行を遅らせるとともに、介護までを一貫してサポートします。

(2) 保障内容

《基本保障》

限定告知認知症一時金特約【業界初】	MCIや認知症を一時金で保障します。
払込期間中無解約返戻金限定告知骨折治療保険	骨折の治療や不慮の事故等による死亡を保障します。

《オプション》

限定告知介護一時金特約	公的介護保険制度の要介護 1 以上の状態に該当した場合などに介護一時金を支払います。
限定告知介護年金特約	公的介護保険制度の要介護 3 以上の状態に該当した場合などに介護年金を支払います。
限定告知医療用特定疾病診断保険料免除特約	悪性新生物・急性心筋梗塞・脳卒中により所定の状態に該当したとき、以後の保険料の払込みを免除します。

(3) 引受保険会社

本商品の引受保険会社は、当社グループの損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社となります。

5. 今後の展開

当社グループは、グループ横断で本プログラムを展開することで、「認知症にならない・なってもその人らしく生きられる社会」の実現に貢献していきます。

また、認知症サポート「SOMPO笑顔倶楽部」は、グループ内だけでなく、さまざまな商品の付帯サービスとしての採用拡大を目指します。

以上